

## 第105回 愛知県神社庁 協議員会 開催

6月29日、熱田神宮会館において第105回愛知県神社庁協議員会が開催されました。議事に先立ち牧野武彦庁長より「新天皇陛下皇后陛下におかれましては6月1日に本県での植樹祭に行幸啓され、先ずもってお慶び申し上げたい。両陛下を奉祝するため、本県においても関係団体が集い、奉祝委員会が設立されることとなった。12月上旬に名古屋市白川公園にて1万人規模の奉祝行事を予定している。皆様方のご協力の程、宜しく願いしたい」と挨拶。新年度を迎えるにあたっての協議員会なので、忌憚のないご意見をいただき、慎重審議をお願いしたいと述べました。

続いて安藤芳行藤岡宣幸議長の進行のもと、議事録書名人として丹羽蒼氏（尾東支部）、宮下清氏（新城支部）が選任されました。

当日は次の3号の議案について審議がなされ、全ての議案について議決承認されました。

議案第1号 令和元年度愛知県神社庁歳入歳出予算案

議案第2号 令和元年度愛知県神社庁神葬墓地事業一般会計歳入歳出予算案

議案第3号 平成30年度「予備資金他積立金会計」より「天皇陛下御即位奉祝大会」助成金として1千万円を支出する件

協議員会最後に牧野庁長が「昨年9月の協議員会決議により、4月26日に北島清博主事が退職、さらに6月29日には丹下英次参事が退職される。特に丹下参事には49年という長きに亘り、県下の神社行政にご尽力いただいたことに感謝申し上げたい。後任に山本高士主事、久野和穂録事を新たに職員として迎えるが、今後ともご指導の程、宜しく願いしたい」として会を締めくくりました。

